

# マレーシア・オン・ツアー

## ——マレーシアと観光を考える

### Malaysia on Tour:

### Considering Malaysia and Tourism

日時：2019年7月14日(日) 15:00~17:30

場所：立命館大学衣笠キャンパス 存心館二階ZS205

使用言語：英語・日本語 (無料/申込不要)

15:00~15:45 : 講演1 クレメント・リアン (Clement Liang Chow Ming)

「マレーシア・シンガポールにおける戦争遺蹟をめぐるダークツーリズム」

15:45~16:30 : 講演2 シーダ・イルワナ・オマール (Shida Irwana Omar)

「The impacts of global recognition and transformation trend of the local businesses in George Town World Heritage Site, Malaysia」

(コメント：二村洋輔(立命館大学人文科学研究所客員協力研究員))

16:50~17:30 : シンポジウム

#### パネリスト

- ・クレメント・リアン
- ・シーダ・イルワナ・オマール
- ・藤巻 正己(立命館大学文学部特任教授)
- ・神田 孝治(立命館大学文学部教授)

#### コーディネーター

- ・遠藤 英樹(立命館大学文学部教授・人文科学研究所所長)

#### <講演者の紹介>



クレメント・リアン 氏

マレーシアの世界遺産都市ジョージタウン(ペナン)にある、国際NGO・Penang Heritage Trust (PHT) 評議員。ジョージタウンの歴史遺産や多民族共生社会の生活文化の保護・継承、そして遺産地区における節度あるツーリズムの促進に尽力する。NHKや朝日テレビ、History Channelなど、ジョージタウンをテーマにしたテレビのドキュメンタリー番組の制作にも協力し、ナビゲーターとしても登場。戦前のマレーシアにおける日本人社会をテーマにした研究者としても知られている。



シーダ・イルワナ・オマール 氏

2017年にペナンの Universiti Sains Malaysia(マレーシア科学大学)にてPh.Dを取得、現在、同大学のSchool of Housing, Building and Planningの講師として、都市計画およびツーリズム(旅行動向、観光客の行動、観光業、イベント管理等)の教育・研究に携わっている。また、持続可能なツーリズムに関するコンサルタントでも活躍。